

第1回定例会一般質問要旨

NO.1

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
1	酒井 益幸	<p data-bbox="491 309 948 342">帯状疱疹ワクチン接種について</p> <p data-bbox="261 394 1461 517">帯状疱疹を発症する割合の多くは、50歳代から始まり、70歳代が最も高く、80歳までに約3人に1人が発症するといわれる。重症化すると神経の損傷による痛みが長く続き、まひが残る恐れもあり、希望する方の接種を後押しする意義は大きい。</p> <p data-bbox="261 528 1461 779">令和6年12月厚労省は、帯状疱疹ワクチンについて、本年4月1日から定期接種化を決定した。現在、任意接種のため全額が自己負担であり、使用されるワクチンのうち1回接種の生ワクチン約1万円、2回接種の不活化ワクチンは約4万円かかり、経済的負担の重さから、接種をためらう人がいるのが実情である。また、全国各自治体において、738自治体が一部費用助成を行っており、対象年齢の拡大や費用助成のあり方に差が生じている。</p> <p data-bbox="261 790 1461 1003">定期接種は、主に感染症から国民を守り、社会でのまん延や個人の重症化を予防する法律に基づき行われるが、実施主体は市町村であり、希望する方が一人でも多く接種を受けられ、円滑に始められるよう準備を進めていくことが大切と考える。予防ワクチンや病状の正しい知識の周知も欠かせない。効果等を十分に理解した上で、希望する方が一人でも多く接種を受けられるよう、接種体制や対象範囲、費用負担のあり方について所見を伺う。</p>	町長
2	長浜 謙太郎	<p data-bbox="491 1055 979 1088">魅力的な高校づくりへの取り組み</p> <p data-bbox="261 1140 1461 1263">人口減少の流れを受け、あらゆる段階の教育機関で様々な課題を抱え、先行きに不安を感じる中、義務教育を終えた後の「高校進学」という観点から、当町のまちづくりを考えたい。</p> <p data-bbox="261 1274 1461 1397">町内に高校を有してはいないが、近隣の道立高校2校は地元高校として認知されておりその今後の在り方について、地元自治体として出来る事、やらなければならない事があると思う。</p> <p data-bbox="261 1408 1461 1487">生徒数の確保による高校の存続、そして魅力溢れる高校づくりの為に、より積極的に関わり、連携を強化するべきと考えるが、見解を伺う。</p>	町長

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
3	但野 裕之	部活の地域移行について	教育長
<p>公立中学校の部活動の運営を地域の団体や民間事業者などに任せる部活動の地域移行。国は令和5年度から令和7年度の3年間を改革推進期間と位置付けて移行を進めている。教育の負担軽減や少子化によって学校単位での運営が困難になりつつある部活動の存続をつなげようとするもの。</p> <p>次の5点について伺う。</p> <p>① 町教委は、部活動の地域移行を進めているが、この2年間の進捗状況と今後のスケジュールは。</p> <p>② スポーツ少年団の指導者不足や部活の地域移行を背景に、町は昨年、町職員が業務に支障がない範囲で勤務時間内でも町長の承認があれば、少年団や文化団体に指導できる制度の運用を始めている。この制度での部活指導を認めるのか。</p> <p>③ えりも町は、部活動支援員の求人を行っているが、当町の考えは。</p> <p>④ 地域おこし協力隊を活用した部活指導も可能と考えるが。</p> <p>⑤ 単独校での部活運営が困難な場合、近隣町の学校との合同チームとなる。近隣町との協力体制の構築は。</p>			
4	但野 裕之	自転車のながら運転について	教育長
<p>令和5年4月施行の改正道交法で、自転車に乗るすべての人に、ヘルメット着用の努力義務が課せられた。これを受け従来の自転車通学の小学生に加え、私の提案に答える形で中学生にもヘルメットの購入費助成を昨年4月から行っている。</p> <p>昨年11月1日から、自転車事故防止を目的に改正道交法が施行され走行中の携帯電話使用（ながら運転）と酒気帯運転に関する罰則が強化された。</p> <p>新制度では、違反者に6カ月以下の懲役または10万円以下の罰金が科せられる。事故などの場合は、1年以下の懲役または30万円以下の罰金となる。自転車停車中の操作は対象外となっている。自転車のながら運転に罰則があることを児童生徒はわかっているのだろうか。</p> <p>交通安全教室は、毎年春に実施されているので、11月に施行された新制度は周知されていないのでは。自転車の危険運転行為防止とヘルメット着用義務の徹底を図るべき。更に、子ども達のお手本となるべき大人である町職員にも周知徹底させることが必要と考える。</p>			

第1回定例会一般質問要旨

NO. 3

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
5	武藤 勝圀	<p data-bbox="491 309 979 342">避難所体育館に空調設備の設置を</p> <p data-bbox="260 394 1461 560">2024年度補正予算は、災害対策に重点が置かれたものになっています。その一つが避難所となっている公立小・中学校体育館などへの空調設備設置の加速化の文科省の取り組みです。しかし、災害時には避難所として活用される学校体育館等の空調設備の設置率は、道内は全国平均18.9%を下回る5.1%です。</p> <p data-bbox="260 568 1461 689">一般的には空調設備は暑いところから順番にということになっていますが、いつ災害が起こるかは寒暖には関係ありません。ここ日高地方は、千島海溝大地震が想定されている地域で、早急に整備が求められています。</p> <p data-bbox="260 698 1461 779">一刻も早く空調設備が設置されるよう、取り組みを強めるべきと思いますが見解を伺います。</p>	町長